

第7回鳥取市市政改革推進市民委員会・議事概要

日 時：令和3年8月24日（火） 午後3時00分から午後5時00分

会 場：オンライン開催

出席者：《委員》10名出席

山下 博樹 委員長、河崎 誠 副委員長、川口 有美子 委員、竹本 剛 委員、
田村 康悦 委員、中井 みずほ 委員、村尾 昌彦 委員、若山 敬之 委員、岸 舞 委員
奥村 稀良 委員

《鳥取市》

行財政改革課：河口次長、谷口主査、平野主任

会議内容

1. 開会

2. あいさつ

委員長：

今日は初めてのオンラインの開催となった。直接顔を合わせてお会いできないのは残念だが、皆さんの安全や移動の負担なども含めて、いい面もあると思う。今日は皆さんで二次評価をしていただいたものをグループワークで見していきたい。ご意見等を活発にお聞きすることになると思うので、よろしくをお願いしたい。

3. 議事

鳥取市市政改革プラン二次評価について（各グループでの検討）

事務局：

（参考資料1を説明）

委員長：

今日の進め方について、まずご質問があればこの場で聞いておきたいが、いかがだろうか。

評価の整理とコメント欄の確認ということだったが、先ほど事務局から説明のあったように、無理して皆さんの意見を統一するというものではなく、少数意見は少数意見として示しながら、評価について勘違いや誤解がないように、確認しながらチェックしていくというのが、今回の目的になる。

意見が5人で揃っているものについては後回しにして、統一がとれてないところから見ていきたいと思っている。

事務局：

一つ補足で、皆さんが「妥当である」を選ばれた計画についても、もっと頑張って欲

しいといった前向きなご意見を入れていただくことは可能なので、そのあたりも確認していただけたらと思う。

委員長：

では、それぞれのグループに分かれて検討していきたいと思う。

(各グループに分かれて検討)

4．その他

事務局：

第8回の予定だが、コロナの状況もあるので、オンラインでの開催も視野に入れて、後日日程調整をさせていただきたい。

委員長：

オンラインでやってみて、皆さんいかがだったでしょうか。やりにくかったとか支障があったかどうかも含めて、あれば次回開催の時の参考になればと思うが、特にないだろうか。

副委員長：

対面が良いのは変わらないが、皆さんのご協力で何とかできたという感じがする。

委員長：

次回以降も、ソーシャルディスタンスを保って対面で開催できればそれでもいいのか、やはりオンラインの方が安心するという方もいるのか、その辺の意見も聞いておきたいと思うがいかがか。

オンラインの方がいいという方、遠慮なく手を挙げていただけたらと思うが、どうか。

(挙手なし)

それとも対面でも構わないだろうか。

(多数頷き)

また日程調整が済んで、時期が近づいた時に、状況を見ながら、事務局と副委員長とで相談して判断をすることになるので、お任せいただけたらと思う。

5．閉会

委員長：

では、第7回の委員会はここまでとしたい。